



五中だより

自分には
何ができるか

第12号(3月②)
令和6年3月29日(金)
調布市立第五中学校
校長 小坂 力

・・・最後にみなさんに伝えたいことは、「いま」を大事にしてほしいということです。人間は過去の失敗や未来の不安のことを考えがちです。しかし、「いま」「この瞬間」には幸せが満ち溢れています。生きていることは、「いま」の連続を繰り返すことです。幸せは未来にあるわけではありません。「いま」の中に幸せを見つけ、幸せを感じられる人はずっと幸せです。



第55回卒業式



これからの人生、無いものを嘆くのではなく、今あるものを見つめ、感謝することが幸せへと導いてくれます。ぜひ、あなたにしかない喜びに満ちた人生を歩んでほしいと思っています。そして、自分に期待して、あなた自身を輝かせてください。・・・
令和6年3月19日 学校長式辞



校長先生のお話 【上を向いて歩こう】 令和5年度修了式

1991年の秋、青森県に台風が次々と上陸し、出荷前のりんごの9割が落ちました。農家の人たちは肩を落とし、嘆き悲しみました。しかし、嘆き悲しまなかった人がいました。「大丈夫。大丈夫」なぜ、大丈夫と思ったのでしょうか？巨大台風でも落ちなかったりんごを「落ちないりんご」の名前で、受験生に売ることにしたのです。1個1000円でも飛ぶように売れ、結果6万個を売り上げました。

下に落ちた9割のりんごではなく、上に残る1割のりんごを見たのです。違いは上を見たか、下を見たかだけ。つまり、視点を変えれば人生が変わるということです。ある事象を悲しむ人がいます。同じ事象でも喜ぶ人がいます。事実をどう見ますか。事実は変えられません。どう見るかはあなたの自由です。

今学期を振り返って考えてみましょう。楽しいことはばかりでなく嫌なこともあったでしょう。でも起きた事実は変えられません。これをどう見るかはあなたの自由です。とらえ方を変えるだけで、全てをプラスにできます。どんなことも成長に繋がられます。どんなことにも感謝できます。どのようにプラスにするかはあなたに任されています。

この1年間、みなさんは本当によく成長しました。お陰でステキな1年間でした。ありがとう。これからのみなさんの成長にも大いに期待しています。



1年 球技大会

1年生は3月21日(木)に、球技大会を行いました。当日は寒が戻り風も強い中でしたが、元気にドッジボールをして盛り上がりました。



離任式



修了式後には離任式が行われました。今年度で五中を離れる教職員の皆様、これまで五中のためにご尽力頂きありがとうございました。

新天地での皆様のご活躍をお祈りしています。

沼本 邦弘 先生(副校長) 八王子市立石川中学校(校長)へ
加藤 真由子 先生(指導教諭) 英語 調布市立第八中学校へ
岩田 歩 先生(主任教諭) 英語 調布市教育委員会(指導主事)へ
宮沢 大地 先生(教諭) 理科 町田市立小山田中学校へ
友部 満 先生(教諭) 国語 退職
丸田 和慈 先生(教諭) 数学 退職
渡部 拓也 さん(技能主事) 調布市立上ノ原小学校へ

ありがとう!



4月の指導の重点

『基本的な生活習慣を確立して秩序ある学校を目指す』

- 1 時間を大切にする
- 2 規則を守り、マナーを向上する
- 3 時と場に応じた正しいあいさつを行い、気持ちよい学校生活を送る

〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1
電話 042(484)1311
ホームページ URL
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>